

9:30～北川町瀬口集会所

1 開校式

2 鳥獣被害対策講義

- サル対策の講義
- サル対策の実技(多良田地区農地)



13:00～北川コミュニティセンター

1 宮崎大学生が考える鳥獣対策と地域振興

宮崎大学学生による北川町での鳥獣対策の意見交換

16:00～ 終了



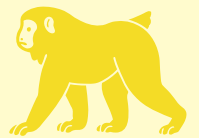
講師プロフィール



竹内 正彦 氏

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
畜産研究部門 動物行動管理研究領域、研究領域長

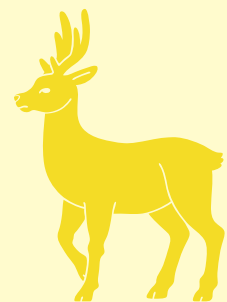
- 食料生産現場における野生鳥獣の被害を軽減する方策の研究に関わるとともに、九州や本州のイノシシ、シカなど大型哺乳類の管理について研究。
- 農研機構では、畑作物、果樹の被害防止技術の開発をはじめ、畜産現場の鳥獣害にも着手し、また、対策を実施する人の労力や作業性を検討し、被害対策を実施しやすい方法を見つけていくことにも視点をおいて研究。



田口 洋美 氏

狩猟文化研究所代表、東北芸術工科大学名誉教授  
北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員研究員  
農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー

- 日本の民俗学、人類学、地理学、環境学の学者、日光サル軍団の研究顧問。
- 野生生物の生息域と森との関係性や狩猟民族や狩猟者について研究。
- 北海道平取町を中心にアイヌ民族の伝統狩猟の復活と継承について研究。



池田 透 氏

北海道大学 名誉教授  
国際自然保護連合 (IUCN) 外来生物専門家グループ委員  
日本哺乳類学会哺乳類保護管理専門委員長

- 鳥獣被害対策研究の第一人者、鳥獣の行動や被害対策を研究。
- 外来種の生態・行動・在来生態系への影響と人間社会への対応及び、世界各地におけるヒトと動物の関係について生態学・地域科学的観点から野外調査を主体的に研究。

